

7/29(月) 会場：米ノ庄小学校 出席者：25人

	参加者のご意見・ご質問	教育委員会からの回答
1	(統合を) 大人の意見だけで決めてよいのか。児童にアンケートをとったのか。	・現在在学中の児童へのアンケートは実施していないが、令和3年度にアンケートを実施している。 ・昨年度、松ヶ崎小学校と米ノ庄小学校で交流学习をした際には、児童から「大人数でしかできない遊びができて良かった。」などの感想が聞かれた。
2	松崎浦町や松ヶ島町からは、国道を2つ越えてくることになる。松ヶ崎では、「港小学校と統合する」という意見は出なかったのか。	松ヶ崎では、中学校区が変わるという考えはほとんど出されなかった。
3	(資料8ページ) 児童数の将来推計は、自然減少によるものなのか。	現在の生まれている子どもの数の推移である。(自然減によるものである。)
4	市街化調整区域を外したら、人口は2倍になるのではないか。	・市街化調整区域については、良質な農地を守るという考え方も大切であると考えている。 ・関係部局にお伝えさせていただいているが、すぐに変更できるような案件ではないことをご理解いただきたい。
5	三雲中学校区の小学校は校歌が同じ。統合校の校歌が変わってしまうと、「三雲」という考えが薄れるような気がする。	校歌については、準備部会で「子どもの学びはどのようなのか。」という視点を大切にして議論をしていただきたいと考えている。
6	急に人数が増えて、クラス数が増えた場合、教室数は足りるのか。	ある程度の時点で、児童数・クラス数の見込みが立つので、必要に応じて改築したり、増築したりして対応する。
7	仮に、米ノ庄小学校が天白小学校と統合する話になった場合、「天白小学校に来るのだから、全て天白小学校でいく。」と言われれば、とても傷つくのではないかと思う。松ヶ崎には、今そのような思いを持ってみえる方がいると思う。相手の痛みを知って、理解したり提案したりしながら、円滑に協議を進めていけたらと思う。	お互いにひとつの学校として議論を進めていただきたいと考えている。
8	松ヶ崎小学校の保護者から「水風船大会には参加できないが、その取組がとても有難いです。」という電話をいただいた。また、「松ヶ崎小学校の子どもへの参加はありましたか。」という心配もいただいた。そのお電話から、子どもたちのことを一番に考えてみえることがよく分かった。今後も、しっかり連携を図りながら、気軽に参加していただける機会を増やしていきたいと思う。	
9	学童の「よねっこ」は、3年生までしか預かっていただけない。統合しても、松ヶ崎の学童が続けていただければ、米ノ庄小学校の子どもも6年生まで預かっていただければよいと思う。	6年生まで学童が利用できるような仕組みを検討していきたいと考えている。
10	松ヶ崎小学校の校舎を、どのような形で残すのか。	校舎の跡地活用が、地域の活性化に繋がっている事例もあるので、地域に合った活用方法を、皆さんと一緒に考えていきたい。
11	教育委員会として、「地域と学校の連携」について具体的に絵が描かれているのか。	近年、地域について学んだり、地域の課題を解決したりしていく「探究的な学習」が大切にされている。単に学力だけでなく、「郷土に対する誇りや愛着の育成」が、大きな教育効果に繋がるものと認識している。

12	松ヶ崎小学校には、どういう感じの子どもや保護者がいるのか教えてほしい。	松ヶ崎小学校の子どもたちは、とても明るく、少人数の中でよく頑張っていると思う。リーダーシップや思いやりの心を持った、純真無垢な子どもたちだと思う。一方で、例えば、勉強のできる子が「私はこう思う。」と発言すれば、皆が「そうだ。」と思ってしまう部分があるかもしれない。
13	スクールバスについて、タクシーなのか、市営バスなのか、2種免許を持った運転手なのか、何往復もするのか、などが気になった。	・ルートや停留所などについては、今後の準備部会で決めていただくことになる。 ・運転手については、バス会社に委託する方法もあるし、松阪市として2種免許の資格を持った運転手を雇用する方法もある。なるべく効果的な方法を、これから決めていく。
14	8/22に意見交流会を開催する。統合について、地域・保護者・CS・教職員など、様々な立場の方々と、グループに分かれて意見交流をしていただく。ぜひ、出席をお願いしたい。	

8/1(木) 会場：松ヶ崎小学校 出席者：42人

	参加者のご意見・ご質問	教育委員会からの回答
15	(統合校で) 学年の男女比が大きくなりすぎた際には、どうしていくのか。	・男女という性差をもとに、教育が進められていくことはなく、1人の個性ある人間として、どんな力を身に付けさせるのか、ということに重きを置いている。 ・カウンセラーの活用、QYやアンケートの活用、担任の声掛けなど、丁寧に見ていくことが必要だと考えている。
16	準備部会は、PTAから「集まりましょう。」と声を掛けるのか。	・教育委員会から開催のご案内をさせていただく。 ・準備部会の委員になられた方が、PTA代表として意見を言っていたいただくのが難しい場合には、各校のPTAで集まっていただく必要が出てくる可能性はある。
17	統合時に2クラスになる学年では、松ヶ崎小学校の子どもたちがどのように振り分けられるのか。	・松ヶ崎小学校の子どもたちが、統合校でしっかりと活動できるように、学校間でしっかりと議論してもらおう。 ・統合後も子どもたちをしっかりと見ていけるよう、教員の加配を県へ要望していきたい。
18	米ノ庄コミュニティセンターの水風船大会に、子ども2人が参加させてもらった。松ヶ崎小学校の友だちを誘ったが、ちょうど学童のプールの日だったので、皆参加できなかった。せっかく企画していただいたのに、松ヶ崎小学校の参加者が少なかった。教育委員会では、日程を把握していたのか。	水風船大会は、米ノ庄コミュニティセンターが独自で開催していただいたものなので、教育委員会は直前まで把握していなかった。(地域同士での交流を) 前向きに考えていただいていることを有難く思っている。
19	先日、松ヶ崎小学校1・2年生と米ノ庄小学校2年生の交流学習をしていただいた。統合するのであれば、同学年同士で交流してほしいと思う。	(学校長より) 夏休み以降、同学年での交流を予定している。
20	統合校での特別支援学級について教えてほしい。	・統合後も、既存の学級が維持できるように、県に対して働きかけをしていきたい。 ・特別支援学級在籍の子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、統合校のアシスタントは充実させていきたい。
21	松ヶ崎小学校の先生は、統合校と一緒にいけるのか。	教員の数は法律で決められているので、松ヶ崎小学校から統合校に行ける先生の本数は、2、3人程度になるのではないと思うが、両校の学校長ともしっかりと議論していきたい。